



第23回【四万十・源流広見川】 川上り駅伝大会



この大会で最も大切なことは、転んでも転んでも何度も立ち上がり、最後まで走り抜く不屈の精神。時にくじけそうになりそうな選手を励ましたのは、沿道や橋の上から聞こえる温かい声援と、辿り着いた先にある仲間たちの笑顔でした。

走り終えた瞬間、全体力を奪われたかのように座りこむ選手たち。しかし、その表情は清々しさに満ちていました。

兵頭誠亀町長の合図で豪快な水しぶきを上げながらスタートした選手たち。「水のある所しか走ってはいけない」選手にとって、例年より水量が少ない今年の広見川は想像以上に過酷なレースとなりました。浅瀬を探したり、時には泳いだりしながら、仲間が待つ中継地点を目指しました。

昨年、西日本豪雨災害の影響で、無念の開催中止となってしまった当大会。その無念を晴らそうと、今年是一般の部13チーム、女子の部3チーム、鉄人の部3人が出場。上流に設けられたゴールを目指して、選手たちは川の流れに逆らい駆け抜けました。

鬼北町の夏の一大イベント「第23回【四万十・源流広見川】川上り駅伝大会」は8月4日、広見川を舞台に開催され、町内外から130人を超える選手たちが集結しました。

昨年は、西日本豪雨災害の影響で、無念の開催中止となってしまった当大会。その無念を晴らそうと、今年是一般の部13チーム、女子の部3チーム、鉄人の部3人が出場。上流に設けられたゴールを目指して、選手たちは川の流れに逆らい駆け抜けました。